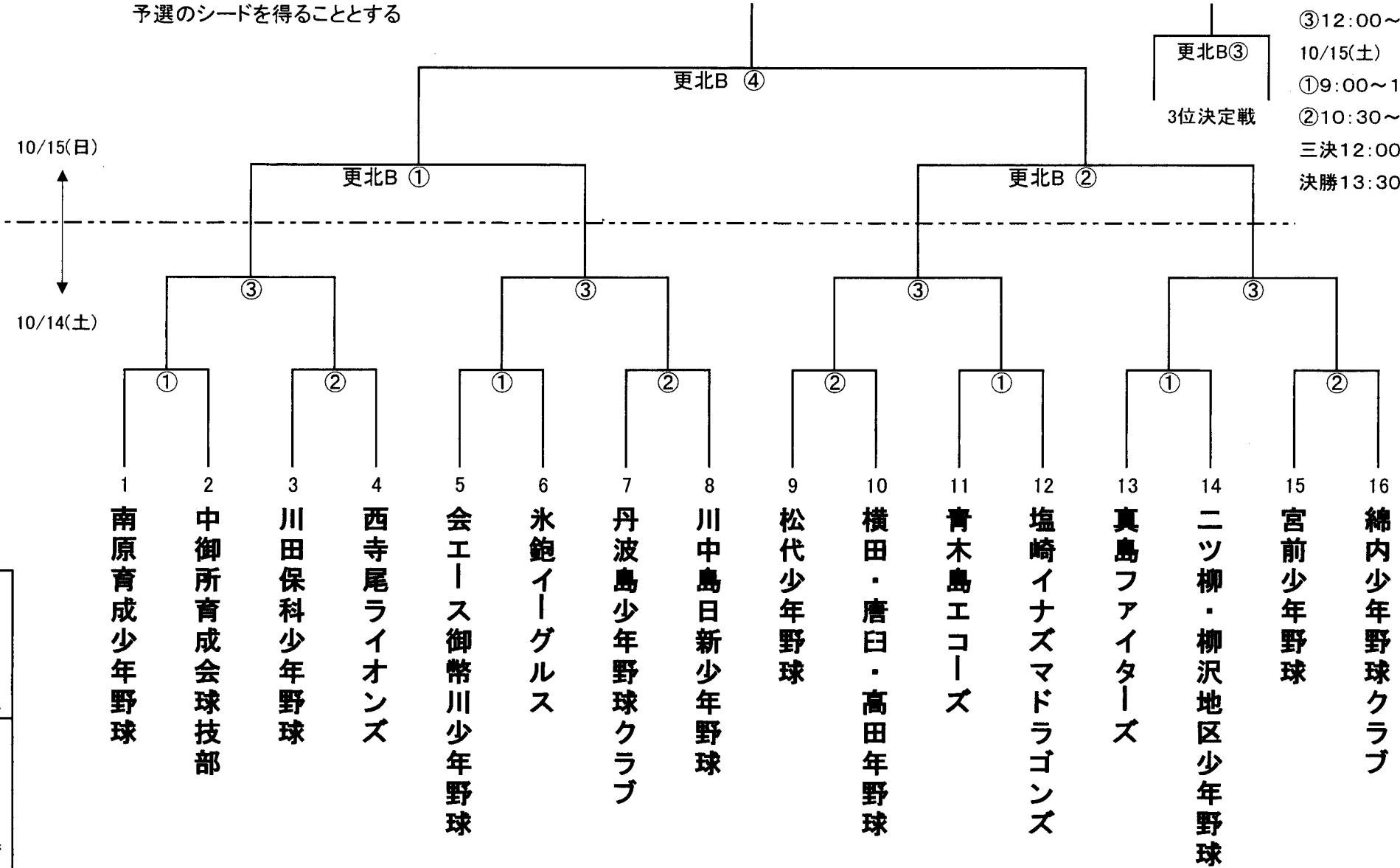


## 第20回 南長野少年野球連盟 秋季大会新人戦 要綱

1. 主 催 南長野少年野球連盟
2. 協 賛 ・スター商会 ・(有)ヴィクトリー
4. 大会使用球 ダイワマルエス
5. 日 時 平成<sup>29</sup>28年10月14日(土)・15日(日) 予備日10月21日(土)・22日(日)
  - ・更北A・B・C・少年グラウンド 予備日 犀川南グラウンド
  - ・受 付 : 午前
  - ・監督会議 : 各試合前グラウンドにて説明
  - ・開 会 式 : 行わない
  - ・試合開始 : 午前
6. 参 加 資 格 南長野少年野球連盟登録チームで5年生以下の選手
7. 参 加 費 1チーム 6,000円
8. 競 技 規 則 特別規則の他は、全日本軟式野球連盟規則による。
9. 競 技 方 法
  - (1) 試合は5回戦で、1時間20分を超えて次のイニングに入らない。  
3回終了時10点差、4回以降7点差の場合はコールドゲームとする。
  - (2) 同点の場合は1アウト満塁、次打者からの「促進ルール」を2回まで行い決着が付かない場合は抽選とする。
  - (3) 荒天で試合続行が不能の場合は、3回終了時点で試合が成立したものとする。
  - (4) 各チームは審判を2名選出し、担当する試合の30分前には会場に集合すること。
  - (5) 特別ルール(ローカルルール)の他は、全日本軟式野球連盟規則による。
10. そ の 他
  - (1) ベンチは組み合わせの若い番号チームが1塁側とする。
  - (2) 各チームの主将は、第1試合は開始30分前、第2試合以降は前試合の2回終了時に各グラウンドの本部に集合し、メンバー表の提出及び対戦チームとの交換をする。
  - (3) 監督が抗議、選手に指示する場合はグラウンドに出てもよい。ただしラインまでとする。
  - (4) 競技中のケガについては、最初の応急処置のみ主催者で対応するが、事後処置については本人の負担とする。なお、スポーツ損害保険等は各チームにおいて責任を持って加入するものとする。
  - (5) 各チームは、審判を担当する試合に2名を出し競技方法記載に準じて審判を行うこと。
  - (6) その他、記載のないものは連盟要綱に準ずる。
  - (7) シートノックは行わない。
  - (8) 各試合両チームからボールボーイを2名出すこと。
  - (9) ベンチは選手と監督 背番号の付いているコーチとスコアラーの1名とする。  
応援の保護者はベンチと距離をとること。概ね1、3塁ベースより後ろ。
  - (10) グラウンド当番のチームは、ベース・ピッチャープレート・ラインカー・トンボ等グラウンド整備に必要な物をお持ち下さい。石灰は連盟で用意します。

※優勝チームは春季の学童南長野  
予選のシードを得ることとする

10/14(土)  
①9:00~10:20  
②10:30~11:50  
③12:00~13:20  
10/15(土)  
①9:00~10:20  
②10:30~11:50  
三決12:00~13:20  
決勝13:30~14:50



更北B③  
3位決定戦

更北A

更北B

更北C

更北少年

審判1日目
①-②
②-①
③-①②負
審判2日目
①-②
②-①
③-①②勝
④-①②負